

東和地区・橘地区における住民説明会の結果とその対応

1. 住民説明会 開催概要

- 令和8年7月31日から8月8日にかけて、東和地区・橘地区における公共交通見直し方針に関する住民説明会を計5会場（延べ6回）で開催した。
- 延べ41名の住民が参加し、運賃体系、ダイヤ、定期券制度等について活発な質疑応答が行われた。

地区	日時	場所	住民参加者数
橘	令和8年7月31日(金) 14:00～15:00	橘総合センター	2名
油宇	令和8年8月4日(火) 13:00～14:15	油田農村環境改善センター	12名
油良	令和8年8月5日(水) 18:30～19:20	日良居出張所	3名
白木	令和8年8月6日(木) 13:00～14:10	地家室園地研修室	13名
東和	令和8年8月8日(土) 10:00～11:05	東和総合センター	8名
	令和8年8月8日(土) 18:00～18:50	東和総合センター	3名
合計	—	全5会場（延べ6回）	41名

2. 各会場で寄せられた主な意見

地区	主な意見
橘	土居口から周防平野への買い物での利用が便利になるか。
油宇	- スクールバス乗車中の災害発生に対する対応。 - 現金收受のため、おつりが無いようにすることの啓発。 - スクールバスのステップが乗りにくい。防長バスのようなノンステップ車を望む。 - 周防大島高校へ通えるようになり良かったが、部活後（17時以降）の便がなく送迎が必要である点についての対応。
油良	- 油田森野線の道の駅までの延伸希望。 - スクールバス一般混乗で小学校校内乗入れ時の安全確保（学校側立会い）の要望。 - 定期券と防長バス定期の重複時の扱い。町内全域への拡大に期待。
白木	- バス停位置の見直し（片添付近など）の有無。 - 月2回程度久賀へ買い物に行けるようにしてほしい。 - 民間病院は統合対象から外れているのか - 町職員・議員が率先してバスを利用する仕組みにしてみようか。 - 定期券制度について中学生などを対象に含めてほしい。（町外の中学校への通学、習い事利用） - 見直しの背景・意義について住民の関心を高める積極的な周知・アピールが必要。
東和	- 久賀方面への直行便（月2回程度）を要望。「白木半島コミュニティ協議会」で独自の直行便を検討中。 - キャッシュレス決済にも対応してほしい - 時刻表が複雑で高齢者にわかりにくい。地域ごとの分かりやすい時刻表を希望。 - 周防平野のバス停が簡素で冬場の寒さ対策が必要。 - 油田森野線と白木線の接続の考慮。 - 台風等での運休時、渡船同様にメール等で確実な情報周知。 - 地家室から三下へ降りるルートを設定してほしい。 - 土日祝の油田森野線上り最終便が14時台までなのは不便（帰省時利用のため）。

3. 意見交換会を踏まえた修正

主な意見	対応
- 土居口から周防平野への買い物利用への対応。 - 油田森野線の道の駅（周防長崎）までの延伸希望。 - 土日祝の油田森野線乗り最終便の後ろ倒し希望。	回送便のうち実車化することで対応できる便について、極力実車化して便数を確保。
スクールバス一般混乗で小学校校内乗入れ時の安全確保（学校側立会い）の要望。	現在も発着時に学校側の立会いがあるため、継続。
月2回程度久賀への買い物便の創設。	スクールバスとは別事業として対応を検討。
通学定期券の拡充希望。	通学定期券の対象を中学生以上に拡大。
地域ごとの分かりやすい時刻表を希望。	3月配布の時刻表にて分かりやすい時刻表を作成。
周防平野のバス停が簡素で冬場の寒さ対策が必要。	今後利用状況等を踏まえて対応を検討。
油田森野線と白木線の接続の考慮。	現時点でのダイヤではできる限り接続を考慮。
台風等での運休時、渡船同様にメール等で確実な情報周知。	今後対応を検討。
周防大島高校から17時以降の便の設定希望。	現時点では対応不可。
キャッシュレス決済への対応希望。	